

グリーン・リンケージ倶楽部について

- ◆ **グリーン・リンケージ倶楽部**は、燃料電池をご設置時に**国の補助金を受給された方**にご加入いただいています。
- ◆ 本倶楽部は、補助金交付時に**地球温暖化防止活動**に取り組むことを要件として、ご参加いただいています。
- ◆ 会員のCO₂排出削減量は事務局で取りまとめ、「**J-クレジット**」として認証することで、**新しい環境価値**として活用されています。

グリーン・リンケージ倶楽部 (燃料電池)



モニタリング調査ご協力のお願い

- 本調査は年1回実施しており、会員の中からランダムに抽出した方々にご協力をお願いするものです。
- モニタリング調査にかかる所要時間は5分程度です。(WEBで回答もできますのでぜひご活用ください。)
- 本調査で得た情報は経済産業省及び関係者間のみで取扱い、他の目的には一切使用いたしません。
- 本倶楽部における会費はございません。(無料)

グリーン・リンケージ倶楽部

詳しくはホームページをご覧ください。
<https://j-greenlinkage.go.jp>



お問い合わせ先

グリーン・リンケージ倶楽部事務局
(2022年度経済産業省委託事業者)

北電総合設計株式会社 エネルギー部
フリーダイヤル：0120-062-270
受付時間(土日祝日を除く)
9:00~12:00 13:00~17:00
Email: ene123@hokuss.co.jp

モニタリング依頼ご協力の意義

- ◆ 本調査へのご協力はグリーン・リンケージ倶楽部会員の義務となっております。
- ◆ 会員の皆様から得られる回答は、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、皆様の御意見を伺う機会として**非常に重要**です。

カーボンニュートラルの実現に向けて

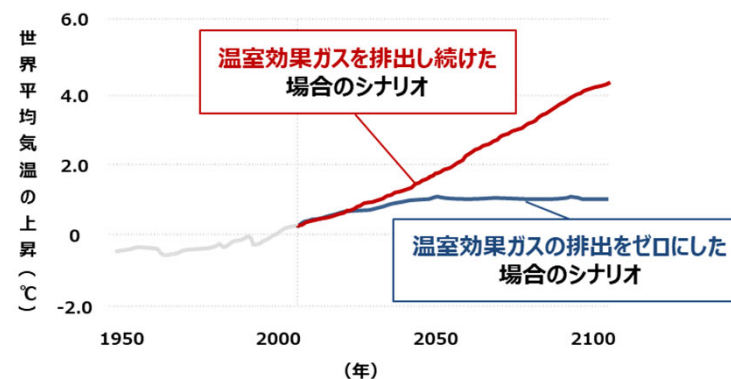
<2020年10月、日本は「2050年カーボンニュートラル」を宣言>

「2050年カーボンニュートラル」の実現には**温室効果ガスの80%以上を排出するエネルギー分野**の取組が重要

温室効果ガスを排出し続けると、**2050年に世界平均気温が約2℃上昇**

< パリ協定（世界の長期目標） >

- 世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて**2℃より十分低く抑える**とともに、1.5℃に抑える努力を追求すること
- 21世紀後半（2050年）に温室効果ガスの**実質的排出量をゼロ**にすること



J-クレジット活用の流れ（事例）

